

## 目的

県内の意欲ある農業者の方等を対象に、経営者精神、リーダーシップ、マーケティング、マネジメントに関する能力を磨き、将来、県の農業を担うトップリーダーとなっていただくため「くまもと農業経営塾」を開講します。

## 内容・構成

知事が塾長を務め、7回のゼミ講座、4回の公開講座を実施します。

## ゼミ講座

戦略的な農業経営をめざす若手農業者20名程度を対象（年間7回）

## 公開講座

ゼミ受講生をはじめ県内の一般農業者、農業に関わる自治体職員、農業団体職員等200名を対象（年間4回）

## ゼミ講座

## 講座スケジュール

形式	回	テーマ	内容	講師	日程等
ゼミ		塾長講義	<b>塾長講義</b>	蒲島郁夫(知事)	8月19日(木) 13:00～17:00 熊本テルサ
		経営実論 ＜基礎編＞	<b>経営戦略実論</b> ・経営とは何か、経営者の役割とは何か ・農業におけるリーダーシップ ・家業 起業 企業という成長過程に欠かせないもの	上原征彦 (明治大学大学院グローバルビジネス研究科教授)	
			<b>マーケティング戦略実論</b> ・マーケティング戦略、成長戦略の描き方 ・マーケティングツール「4P」「SWOT分析」「5Force分析」	上原征彦	9月16日(木) 13:30～17:00 農業大学校＜予定＞
		経営実学 ＜応用編＞	<b>食品流通・農産物ブランディングの実践</b> ・消費者発想の流通、マーケティング戦略 ・食品、農産物の価値、ブランドの構築	佐野泰三 (カゴメ㈱常務執行役員)	10月20日(水) 13:30～17:00 農業大学校＜予定＞
		経営実論 ＜基礎編＞	<b>組織戦略実論</b> ・農業界における組織(会社組織、地域組織、農協組織) ・地域コミュニティ、地域クラスターを活かすビジネス	小松泰信 (岡山大学大学院環境学研究科教授)	11月4日(木) 13:30～17:00 農業大学校＜予定＞
		経営実学 ＜応用編＞	<b>儲かる農業の実践</b> ・農業法人の収益が上がり、増える仕組み ・農業トップリーダーが構想するこれからの成長戦略	嶋崎秀樹 ( (有)トップリバー代表取締役) 坂上隆 ( (有)さかうえ代表取締役社長)	12月15日(水) 13:30～17:00 農業大学校＜予定＞
			<b>農業企業経営による成長戦略の実践</b> ・国内トップの農業企業経営者の理念、志と軌跡 ・県内農業を担う農業者に必要なこと ・事業計画の作り方	木内博一 (和郷グループ代表) 佛田利弘 (㈱ぶった農産代表取締役社長) 熊本伊織 (エムアイコンサルティング㈱アグリ事業部 統括ディレクター)	1月26日(水) 13:30～17:00 農業大学校＜予定＞
			<b>事業計画の作成と発表</b> ・作成した事業計画の発表と評価	上原征彦	3月16日(水) 13:30～17:00

## 募集人数及び募集方法

(1)募集人数 20名程度

(2)応募方法

県庁ホームページに掲載する「平成22年度くまもと農業経営塾ゼミ講座申込書」に必要事項を記入の上、写真データ（6ヶ月以内に撮影したもので、顔がはっきり写っているもの）を添付し、平成22年8月4日(水)までに熊本県農林水産部担い手・企業参入支援課（[ninaikigyou@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:ninaikigyou@pref.kumamoto.lg.jp)）宛て電子メールで提出してください。

## 応募資格

以下の要件をすべて満たす方とします。

- (1) 県内在住で、既に農業技術を習得し、経営権の委譲を受けている者又は近年中に委譲を受ける予定の者であって、農業経営を改革したいという意欲のある若手農業者であること。
- (2) 全てのゼミ講座・公開講座に出席できる者であること。
- (3) Eメールによるレポート提出ができる者であること。

## 選考方法及び受講生の決定

提出された受講申込書について、審査委員会で審査したうえで可否を決定し、平成22年8月11日までに通知します。

## 公開講座

## 講座スケジュール

形式	回	テーマ	内容	講師	日程
公開		農業政策及び農業ビジネスの動向を学ぶ	・農業ビジネスの現状 ・今、「農業」「農業者」に求められていること ・農商工連携による農業発展、地域活性 ・これからの農業ビジネス	末松広行 (農林水産省大臣官房政策課長) 上原征彦 (明治大学大学院グローバルビジネス研究科教授)	8月20日(金) 10:00～12:00 熊本テルサ
		世界の視点で農業ビジネスを学ぶ	・グローバルな視点で見る食品業界、農業界 ・世界に通用する日本の農業の方向性	佐野泰三 (カゴメ㈱常務執行役員)	10月21日(木) 10:00～12:00 県庁地下大会議室
		日本の視点で農業ビジネスを学ぶ	・農業を取り巻く肥料、耕作放棄地、エネルギーに関する問題、課題の認識 ・国内の農業ビジネス先進事例 ・注目すべき国内の取組み	鈴木利徳 (㈱農林中金総合研究所常務取締役)	12月16日(木) 10:00～12:00 県庁地下大会議室
		食料品、農産物の小売・流通を学ぶ	・農産物の小売、流通の実情 ・地域を巻き込んだ農産物流通戦略、農産物ブランディング戦略	大塚明 (日本スーパーマーケット協会専務理事)	3月17日(木) 10:00～12:00 県庁地下大会議室

## 募集人数及び募集方法

(1)募集人数 約200名

(2)応募方法

県庁Webページ等に掲載する「平成22年度くまもと農業経営塾公開講座申込書」に必要事項を記入の上、熊本県農林水産部担い手・企業参入支援課宛てFAX又は電子メールで提出してください。

## 開講式

日 時：平成22年8月19日（木） 午後1時00分 ~  
場 所：ホテル熊本テルサ 2F りんどう・ひばり  
出席者：ゼミ講座受講生 20名

（注）開講式に引き続き、塾長講義、第1回ゼミ講座を開催します。

## お問い合わせ先

〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18番1号  
熊本県農林水産部農業振興局担い手・企業参入支援課  
就農支援班（若杉、米倉） 内線 5 4 4 3  
TEL：096-333-2382（直通） FAX：096-382-6934  
E-mail：[ninaikigyou@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:ninaikigyou@pref.kumamoto.lg.jp)

## 講師プロフィール

氏名	所属・役職	プロフィール
上原 征彦	明治大学大学院 グローバルビジネス研究科教授	東京大学経済学部卒業。日本勧業銀行、(財)流通経済研究所を経て、1986年明治大学教授。ベンシルバニア大学客員教授を経て、2004年より現職。専攻はマーケティング戦略論、流通論。政府の産業構造審議委員会として流通部会長、サービス部会長を務める。著書に『経営戦略とマーケティングの新版開』『マーケティング戦略論』『創発するマーケティング』など多数。
末松 広行	農林水産省 大臣官房政策課長	東大法学部卒。農林水産省で漁業交渉、米問題、食品リサイクル問題などを担当。小泉官邸内閣参事官、農林水産省環境政策課長、企画評価課長、食料安全保障課長などを歴任。1989年より1993年まで諫早市役所企画財政部、農林水産部に勤務。パイオマス・ニッポン、食育を提唱。東京農業大学客員教授。近著に「食料自給率の「なぜ?」(扶桑社)」がある。
小松 泰信	岡山大学大学院環境学研究科 教授	京都大学大学院博士課程修了。岡山大学大学院教授(総合農業科学科農業生産システム学)主な講演テーマは「食・農・工・商ネットワークで今を拓く」「新しい農業経営者像について考える」など。
佐野 泰三	カゴメ株式会社 常務執行役員農業資源担当	1951年兵庫県生まれ。73年京都府立大学農学部卒業後、カゴメ(株)入社。カゴメUSA社長などを経て2008年6月に常務執行役員(コンシューマー事業本部生鮮事業担当)に就任、2010年4月より同農業資源担当。同社の農業分野進出や生鮮流通システム構築の陣頭指揮を執る。
嶋崎 秀樹	有限会社トップリバー 代表取締役	1982年現ブルボン入社。2000年に農業生産法人トップリバーを設立、9年で年商10億円の企業に育て上げる。「農業をマネジメントする」発想で、儲からないといわれた農業を「儲かるビジネス」として実証し、次世代の農業リーダーを育成・輩出しながら、日本の新しい農業のあり方を提言し続けている。著書に『儲かる農業～ど素人集団の農業革命』。
坂上 隆	有限会社さかうえ 代表取締役社長	1968年鹿児島県生まれ。24歳で就農。コンビニでおでん用ダイコンの契約栽培拡大を通じ1998年から生産工程・投資・予算管理の見える化に着手。数量・品質・納期100%順守の仕組みを構築、「A-1グランプリ」(農業技術通信社)大賞受賞。農業法人コンサルティングも手掛ける。
鈴木 利徳	株式会社農林中金総合研究所 常務取締役	1950年東京生まれ。73年東京工業大学工学部卒業後、農林中央金庫入庫。証券業務部副部長、資金為替部副部長、(株)農林中金総合研究所調査第二部長等を経て2008年より同社常務取締役。主な著書に『社会づくりと生活活動』、共書に『有機農業への道』、『食と農を問い直す』。
木内 博一	農事組合法人和郷園 代表理事	1967年千葉県生まれ。農業大学校を卒業後、90年に就農。1996年事業会社(有)和郷を1998年(農)和郷園を設立。(有)和郷は2005年に(株)和郷に組織変更。生産・流通事業のほかにはリサイクル事業や冷凍工場、カット・パッキングセンター、直営店舗の展開をすすめる。2005年海外事業部を立ち上げ、タイでマンゴー、パナナの生産を開始。2007年日本から香港への輸出事業をスタートし現在ターゲット国を拡大準備中。
大塚 明	日本スーパーマーケット協会 専務理事	1948年埼玉県生まれ。日本大学文理学部社会科学科卒業後、㈱イトーヨーカ堂入社。昭和56年㈱ヤオコーに入社され、平成9年常務取締役、平成16年情報化推進担当兼IR広報室長兼コンプライアンス室長。㈱ヤオコー顧問。経済産業省ビジネス性実証支援審査委員会委員、農林水産省卸売市場研究会委員を歴任。平成15年6月2002-2003Executive Of the Yearを受賞。著書 共著(社)公開経営指導協会通信教育テキスト「売場チーフ講座」等
佛田 利弘	株式会社ぶった農産 代表取締役社長	1988年農業大学校卒業後、家業の農業に従事。1988年に法人化し2001年より現職。1994年農水省農政審議会専門委員をはじめ、2001年農水省独立行政法人評価委員会農業分科会専門委員などを務め、その後も農水省政策評価委員会経営局専門委員、石川県稲作経営者会議会長、石川県農業法人協会副会長理事等の公職を多数務める。
熊本 伊織	エムアイコンサルティング株式会社 アグリ事業部統括ディレクター	大阪府立大学経済学部卒業後、松下電工㈱(現パナソニック電工㈱)入社。06年に㈱船井総合研究所に入社し、農業・食品リサイクルビジネス支援チームで農業コンサルサービスを確立。2009年より現職。「農業・食品リサイクルビジネス経営研究会」を主宰し、企業の農業参入拡大・促進、農業生産法人の事業収益化、販路拡大支援を手掛ける。